

## VI プロスポーツキャンプ等調査

### 1. 調査の概要

#### 1-1 はじめに

本業務は、平成 26 年秋季から平成 27 年春季にかけて、県内各所で行われたプロスポーツチームのキャンプ、プレシーズンマッチ等、プロゴルフのツアートーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

#### 1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋 季	野球	オリックスバファローズ秋季キャンプ	11/8	100
	野球	阪神タイガース秋季キャンプ	11/15	100
	男子ゴルフ	カシオワールドオープン	11/29	100
春 季	サッカー	アルビレックス新潟春季キャンプ	1/31	50
	サッカー	徳島ヴォルティス春季キャンプ	2/1	50
	サッカー	Jリーグプレシーズンマッチ	2/11	100
	野球	埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	2/14	100
	野球	阪神タイガース春季キャンプ	2/15	100
	野球	オリックスバファローズ春季キャンプ	2/21	100
	野球	ハンファ・イーグルス春季キャンプ	2/21	50
	サッカー	カターレ富山春季キャンプ	2/21・2/28	19
	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/27・2/28	300
	女子ゴルフ	ヨコハマタイヤPRGRレディース	3/14	100
			合計	1,269

### 1-3 調査結果の見方

(1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる。

(2) 図表中、及び本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している場合がある。

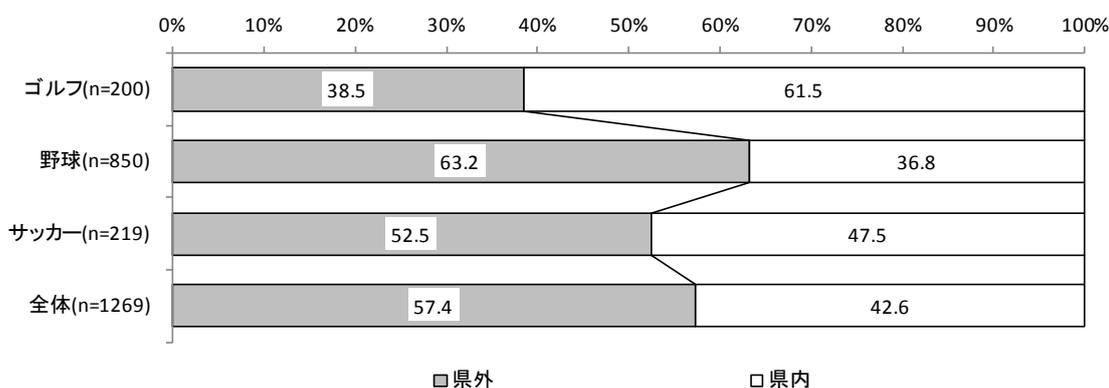
① 阪神タイガース秋季キャンプ	: タイガース秋季
② オリックスバファローズ秋季キャンプ	: オリックス秋季
③ カシオワールドオープン	: カシオ
④ アルビレックス新潟春季キャンプ	: アルビレックス
⑤ 徳島ヴォルティス春季キャンプ	: ヴォルティス
⑥ Jリーグサッカープレシーズンマッチ	: サッカープレシーズン
⑦ 埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	: ライオンズ春季
⑧ 阪神タイガース春季キャンプ	: タイガース春季
⑨ オリックスバファローズ春季キャンプ	: オリックス春季
⑩ ハンファ・イーグルス春季キャンプ	: ハンファ
⑪ カターレ富山春季キャンプ	: カターレ
⑫ プロ野球プレシーズンマッチ	: 野球プレシーズン
⑬ ヨコハマタイヤPRGRレディス	: ヨコハマタイヤ

(3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

## 1-4 アンケート結果の特徴

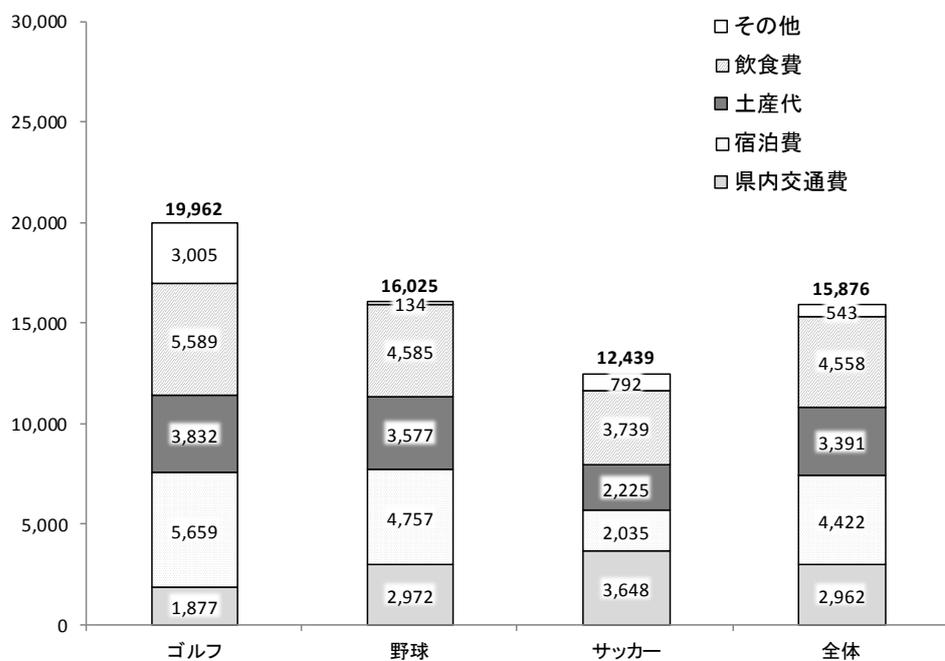
### ● スポーツ種別でみた県外客割合と県内消費額

(参考1) スポーツ種別県外客・県内客割合(%)



県外客・県内客の割合をスポーツ種別にみると、プロ野球とJリーグサッカーでは、県外客の割合が多くなっているが、ゴルフは県内客が6割以上を占めている(参考1)。

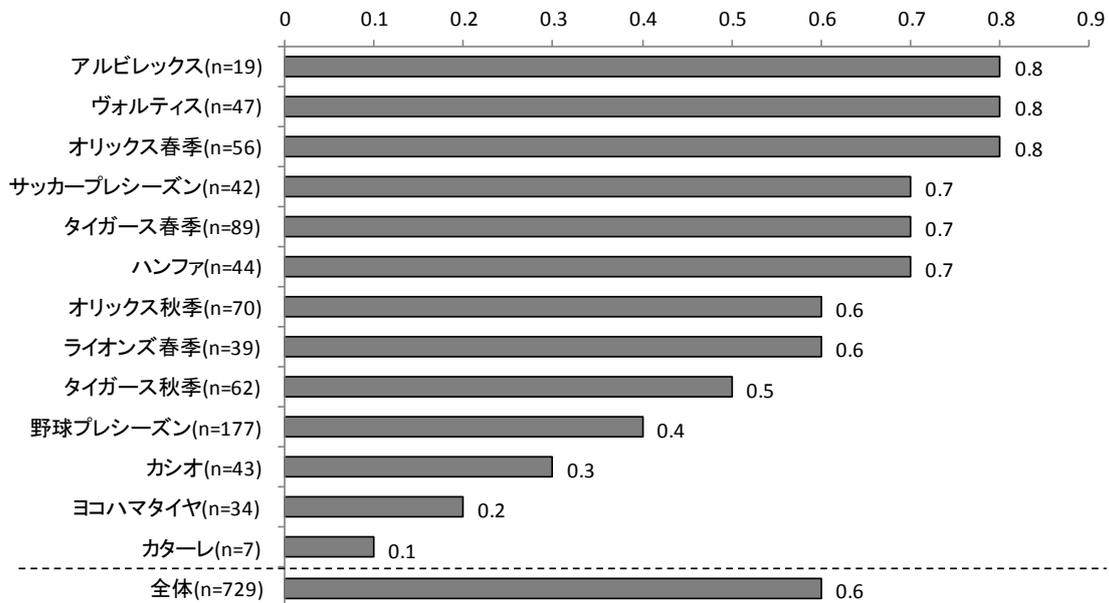
(参考2) 県内平均消費額(円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



県内平均消費額をスポーツ種別にみると、ゴルフが19,962円で最も高く、次いで野球が16,025円で続き、サッカーが12,439円で最も低くなっている(参考2)。

## ● 立寄観光スポット平均件数

(参考 3)立寄観光スポット平均件数(件) ※県内容を除く



県外客の立寄観光スポット平均件数は 0.6 件となっている。調査区別にみると、集客の多いプロ野球プレシーズンマッチとゴルフの2大会で観光スポットへの立寄が少なくなっている(参考 3)。

## ● 主なご意見・ご感想

アンケート調査時に観戦客から寄せられたご意見・ご感想の主だったものに以下のような、情報が不足していることに対する不満の声があった。

- 「高知の特産品などを買いたい、どこで売っているかよくわからない」
- 「(キャンプ開催地・試合会場等の) 周辺で観光や買い物ができるスポットをまとめた町歩きMAPを作って、入場者に配布してほしい」
- 「(キャンプ開催地・試合会場等) 周辺の公共交通機関のMAPと、中休み時間にちょっと行けるスポットの情報があると嬉しい」

また、観戦客は購買意欲があるにも関わらず、キャンプ開催地・試合会場等において対応できていない状況について、以下のような意見があった。

- 「(キャンプ開催地・試合会場等)の周辺に、高知の地元グルメや物産などの屋台・出店があれば良いと思う」
- 「ご当地グルメを楽しみにしていたが、時間が遅くなって食べられなかった。キャンプ期間だけでも(キャンプ開催地)の近くに出店してほしい」

県内平均消費額(P99:参考2)や立寄観光スポット平均件数(P100:参考3)で見られるように、土産代などの消費額が低いこと、観光スポットへの立寄りが少ないことは、観戦客への広報不足も一つの要因として考えられる。

しかし、その一方で、以下のようなご感想もあった。

- 「キャンプ見学がきっかけで高知に来始めた。訪れた時には、お土産の購入や食事を楽しむために、ひろめ市場には必ず寄って帰る」
- 「昨年、初めて高知に来ましたが、本当に良いところだと感じて、今年の高知キャンプが楽しみだった」

このように、プロスポーツキャンプ等での来県をきっかけに高知のファンになる、リピーターになる観戦者も少なからず存在している。観戦者の88.5%がキャンプ見学・スポーツ観戦のみ(P122:表5-3)を目的に来県している現状を考えると、わざわざ高知へ足を運んでくれた観戦者へ向け、地道な広報活動を行うことが、今後の観光振興の観点からも重要であると考えられる。

以上、アンケート結果の主な傾向と、寄せられた主なご意見・ご感想を挙げた。

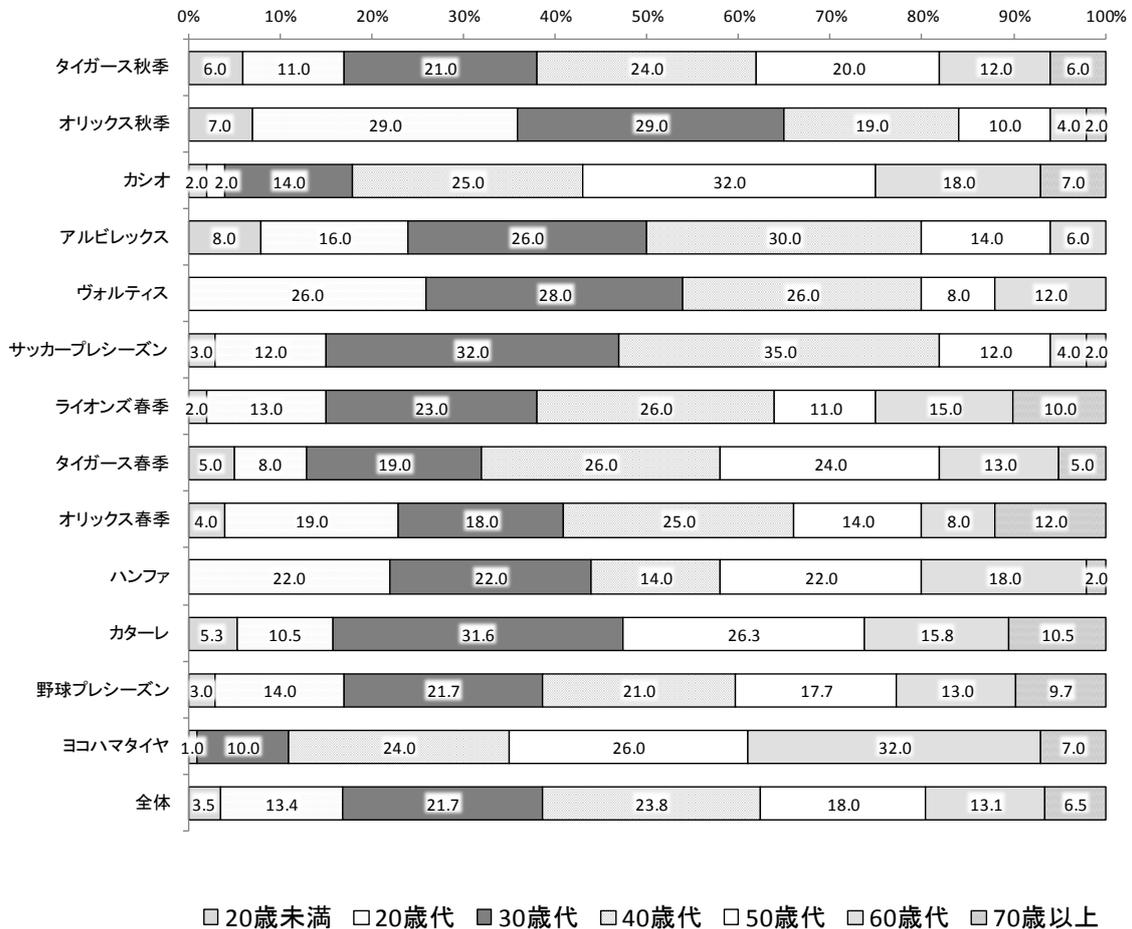
## 2. 年代

### 2-1 年代割合

(表 2-1) 観戦者年代割合 (上段 : 件 下段 : %)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
タイガース秋季	6	11	21	24	20	12	6	100
	6.0	11.0	21.0	24.0	20.0	12.0	6.0	100.0
オリックス秋季	7	29	29	19	10	4	2	100
	7.0	29.0	29.0	19.0	10.0	4.0	2.0	100.0
カシオ	2	2	14	25	32	18	7	100
	2.0	2.0	14.0	25.0	32.0	18.0	7.0	100.0
アルビレックス	4	8	13	15	7	3	0	50
	8.0	16.0	26.0	30.0	14.0	6.0	0.0	100.0
ヴォルティス	0	13	14	13	4	6	0	50
	0.0	26.0	28.0	26.0	8.0	12.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	3	12	32	35	12	4	2	100
	3.0	12.0	32.0	35.0	12.0	4.0	2.0	100.0
ライオンズ春季	2	13	23	26	11	15	10	100
	2.0	13.0	23.0	26.0	11.0	15.0	10.0	100.0
タイガース春季	5	8	19	26	24	13	5	100
	5.0	8.0	19.0	26.0	24.0	13.0	5.0	100.0
オリックス春季	4	19	18	25	14	8	12	100
	4.0	19.0	18.0	25.0	14.0	8.0	12.0	100.0
ハンファ	0	11	11	7	11	9	1	50
	0.0	22.0	22.0	14.0	22.0	18.0	2.0	100.0
カターレ	1	2	6	0	5	3	2	19
	5.3	10.5	31.6	0.0	26.3	15.8	10.5	100.0
野球プレシーズン	9	42	65	63	53	39	29	300
	3.0	14.0	21.7	21.0	17.7	13.0	9.7	100.0
ヨコハマタイヤ	1	0	10	24	26	32	7	100
	1.0	0.0	10.0	24.0	26.0	32.0	7.0	100.0
全体	44	170	275	302	229	166	83	1,269
	3.5	13.4	21.7	23.8	18.0	13.1	6.5	100.0

(図 2-2) 観戦者年代割合 (%)



全体の年代をみると、「40歳代」の割合が23.8%で最も多く、次いで「30歳代」が21.7%、「50歳代」が18.0%、「20歳代」が13.4%と続いている。

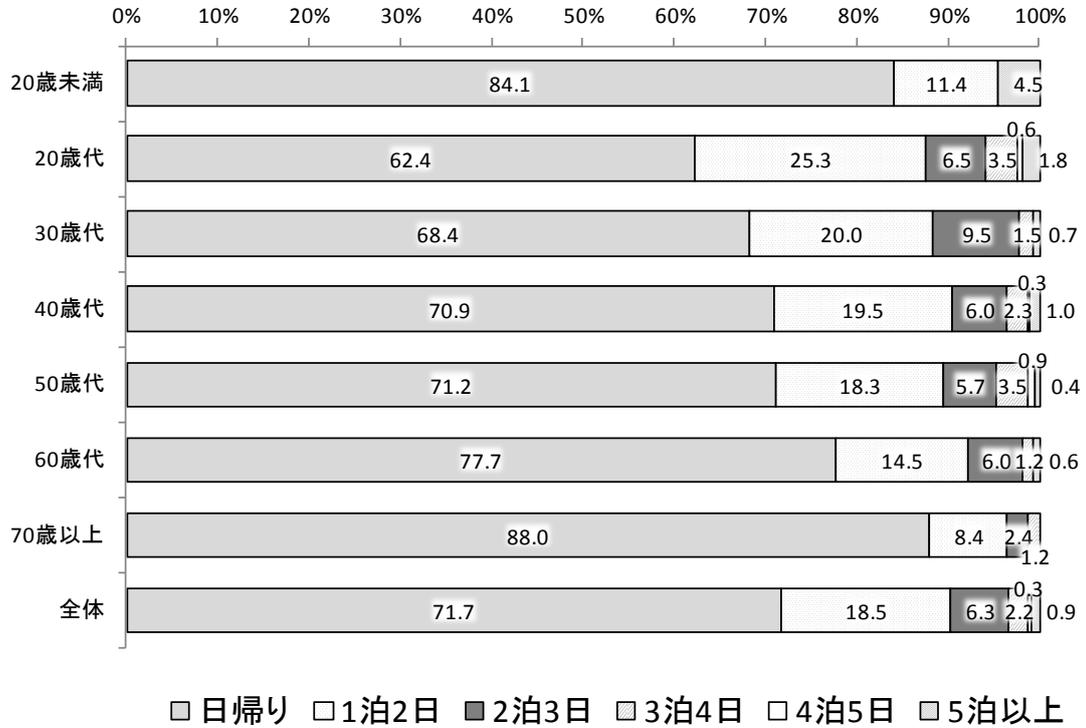
調査区分ごとにみると、ゴルフで40歳以上の年代が目立って多くなっており、ヨコハマタイヤPRGRレディスで89.0%、カシオワールドオープンで82.0%を占めている。また、オリックスバファローズ秋季キャンプやサッカーの観戦は30歳以下の年代が多くなっている。

## 2-2 年代別旅行日数

(表 2-3) 年代別旅行日数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	37	5	0	0	0	2	44
	84.1	11.4	0.0	0.0	0.0	4.5	100.0
20歳代	106	43	11	6	1	3	170
	62.4	25.3	6.5	3.5	0.6	1.8	100.0
30歳代	188	55	26	4	0	2	275
	68.4	20.0	9.5	1.5	0.0	0.7	100.0
40歳代	214	59	18	7	1	3	302
	70.9	19.5	6.0	2.3	0.3	1.0	100.0
50歳代	163	42	13	8	2	1	229
	71.2	18.3	5.7	3.5	0.9	0.4	100.0
60歳代	129	24	10	2	0	1	166
	77.7	14.5	6.0	1.2	0.0	0.6	100.0
70歳以上	73	7	2	1	0	0	83
	88.0	8.4	2.4	1.2	0.0	0.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 2-4) 年代別旅行日数割合(%)



全体の旅行日数は、「日帰り」の割合が71.7%で最も多く、次いで「1泊2日」が18.5%、「2泊3日」が6.3%となっている。

年代別にみると、20代未満、70歳以上で「日帰り」の割合が80%を超え、他の年代に比べて宿泊の割合が少なくなっている。

## 2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-5) 年代別旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	16	0	9	3	14	0	0	1	1	44
	36.4	0.0	20.5	6.8	31.8	0.0	0.0	2.3	2.3	100.0
20歳代	50	6	9	17	80	5	0	0	3	170
	29.4	3.5	5.3	10.0	47.1	2.9	0.0	0.0	1.8	100.0
30歳代	58	43	95	12	57	9	0	1	0	275
	21.1	15.6	34.5	4.4	20.7	3.3	0.0	0.4	0.0	100.0
40歳代	52	70	101	16	45	10	2	0	6	302
	17.2	23.2	33.4	5.3	14.9	3.3	0.7	0.0	2.0	100.0
50歳代	69	73	22	25	30	8	0	1	1	229
	30.1	31.9	9.6	10.9	13.1	3.5	0.0	0.4	0.4	100.0
60歳代	45	57	14	12	30	5	0	1	2	166
	27.1	34.3	8.4	7.2	18.1	3.0	0.0	0.6	1.2	100.0
70歳以上	43	24	2	6	7	1	0	0	0	83
	51.8	28.9	2.4	7.2	8.4	1.2	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	333	273	252	91	263	38	2	4	13	1,269
	26.2	21.5	19.9	7.2	20.7	3.0	0.2	0.3	1.0	100.0

全体の旅行形態割合は、「1人」の割合が26.2%で最も多く、次いで「夫婦」が21.5%、「友人・知人」が20.7%、「子供連れ家族」が19.9%と続いている。

年代別にみると、20歳未満と20歳代は「1人」や「友人・知人」、30歳代は「子供連れ家族」や「1人」、40歳代は「子供連れ家族」や「夫婦」、50歳代と60歳代は「夫婦」や「1人」、70歳以上は「1人」や「夫婦」が多くなっている。

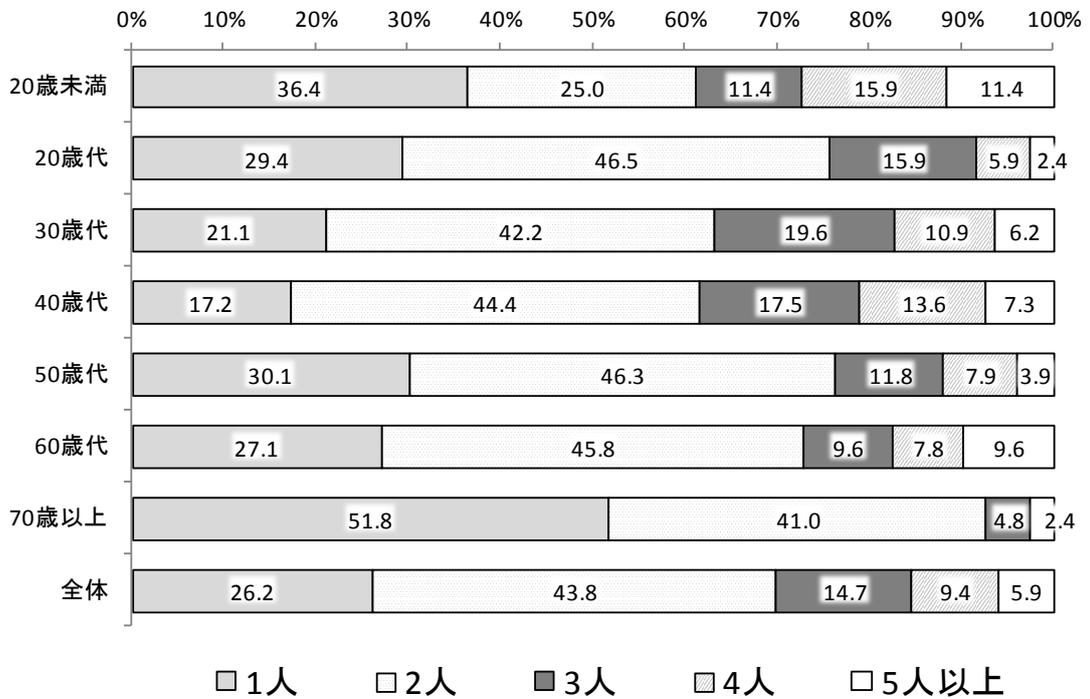
旅行形態別にみると、「1人」は70歳以上で最も多く、「夫婦」は50歳代から70歳以上で、「友人・知人」は20歳代で、「子供連れ家族」は30歳代、40歳代でそれぞれ多くなっている。

## 2-4 年代別同行者数割合

(表 2-6) 年代別同行者数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	16	11	5	7	5	44	3.5
	36.4	25.0	11.4	15.9	11.4	100.0	
20歳代	50	79	27	10	4	170	2.1
	29.4	46.5	15.9	5.9	2.4	100.0	
30歳代	58	116	54	30	17	275	2.6
	21.1	42.2	19.6	10.9	6.2	100.0	
40歳代	52	134	53	41	22	302	2.7
	17.2	44.4	17.5	13.6	7.3	100.0	
50歳代	69	106	27	18	9	229	2.2
	30.1	46.3	11.8	7.9	3.9	100.0	
60歳代	45	76	16	13	16	166	2.6
	27.1	45.8	9.6	7.8	9.6	100.0	
70歳以上	43	34	4	0	2	83	1.6
	51.8	41.0	4.8	0.0	2.4	100.0	
全体	333	556	186	119	75	1,269	2.5
	26.2	43.8	14.7	9.4	5.9	100.0	

(図 2-7)年代別同行者数割合(%)



全体の同行者数をみると、「2人」の割合が43.8%で最も多く、次いで「1人」が26.2%、「3人」が14.7%、「4人」が9.4%、「5人以上」が5.9%となっている。

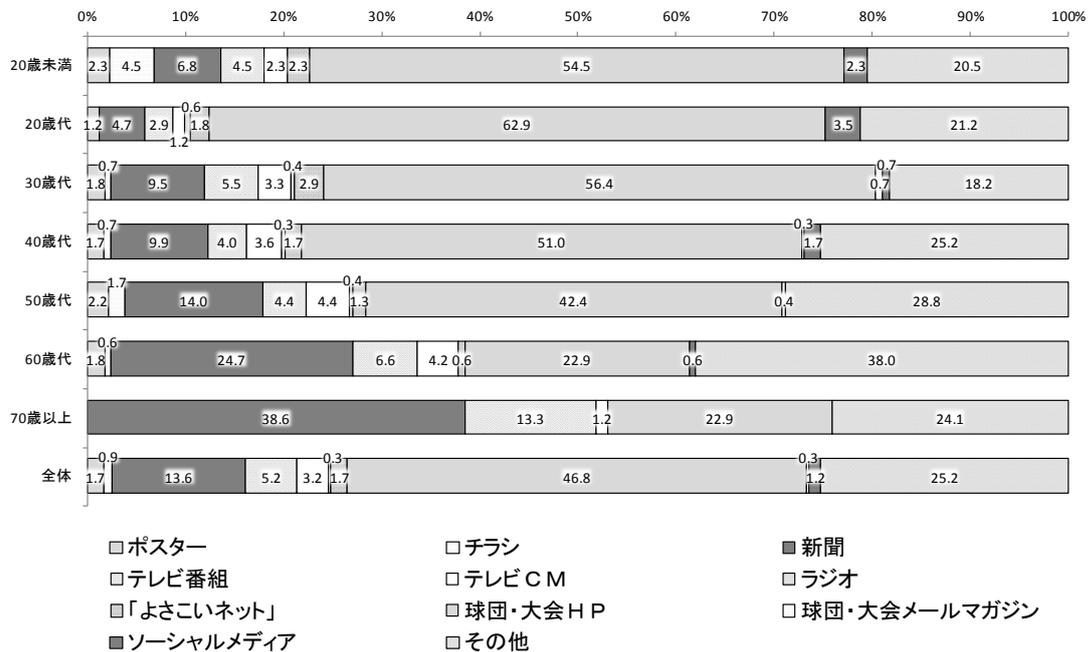
年代別にみると、20歳未満と70歳以上は「1人」の割合が最も多く、その他の年代は「2人」が最も多くなっている。

## 2-5 年代別情報源割合

(表 2-8) 年代別情報源割合 (上段 : 件 下段 : %)

	ポスター	チラシ	新聞	テレビ番組	テレビCM	ラジオ	よさこい ネット	球団・ 大会HP	球団・大会 メール マガジン	ソーシャル メディア (Twitter、 Facebook)	その他	合計
20歳未満	1	2	3	2	1	0	1	24	0	1	9	44
	2.3	4.5	6.8	4.5	2.3	0.0	2.3	54.5	0.0	2.3	20.5	100.0
20歳代	2	0	8	5	2	1	3	107	0	6	36	170
	1.2	0.0	4.7	2.9	1.2	0.6	1.8	62.9	0.0	3.5	21.2	100.0
30歳代	5	2	26	15	9	1	8	155	2	2	50	275
	1.8	0.7	9.5	5.5	3.3	0.4	2.9	56.4	0.7	0.7	18.2	100.0
40歳代	5	2	30	12	11	1	5	154	1	5	76	302
	1.7	0.7	9.9	4.0	3.6	0.3	1.7	51.0	0.3	1.7	25.2	100.0
50歳代	5	4	32	10	10	1	3	97	1	0	66	229
	2.2	1.7	14.0	4.4	4.4	0.4	1.3	42.4	0.4	0.0	28.8	100.0
60歳代	3	1	41	11	7	0	1	38	0	1	63	166
	1.8	0.6	24.7	6.6	4.2	0.0	0.6	22.9	0.0	0.6	38.0	100.0
70歳以上	0	0	32	11	1	0	0	19	0	0	20	83
	0.0	0.0	38.6	13.3	1.2	0.0	0.0	22.9	0.0	0.0	24.1	100.0
全体	21	11	172	66	41	4	21	594	4	15	320	1,269
	1.7	0.9	13.6	5.2	3.2	0.3	1.7	46.8	0.3	1.2	25.2	100.0

(図 2-9) 年代別情報源割合 (%)



全体の情報源をみると、「球団・大会HP」の割合が46.8%で最も多く、次いで「その他」が25.2%、「新聞」が13.6%となっている。

年代別にみると、20歳未満から50歳代は「球団・大会HP」が占める割合が最も多く、「その他」、「新聞」なども多くなっている。60歳代は「その他」が最も多く、「新聞」、「球団・大会HP」も多くなっている。70歳以上は「新聞」が最も多く、「その他」、「球団・大会HP」も多くなっている。

また、「よさこいネット」と「球団・大会HP」、「球団・大会メールマガジン」、「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」を合わせた割合は、20歳代で68.2%、30歳代で60.7%、20歳未満で59.1%、40歳代で54.7%と若い年代でインターネットの利用が目立っている。

その他の情報源として挙げられた回答としては、「毎年恒例の事なので知っている」「家族や友人から誘われた」「他の用件で訪れて偶然知った」などが多かった。

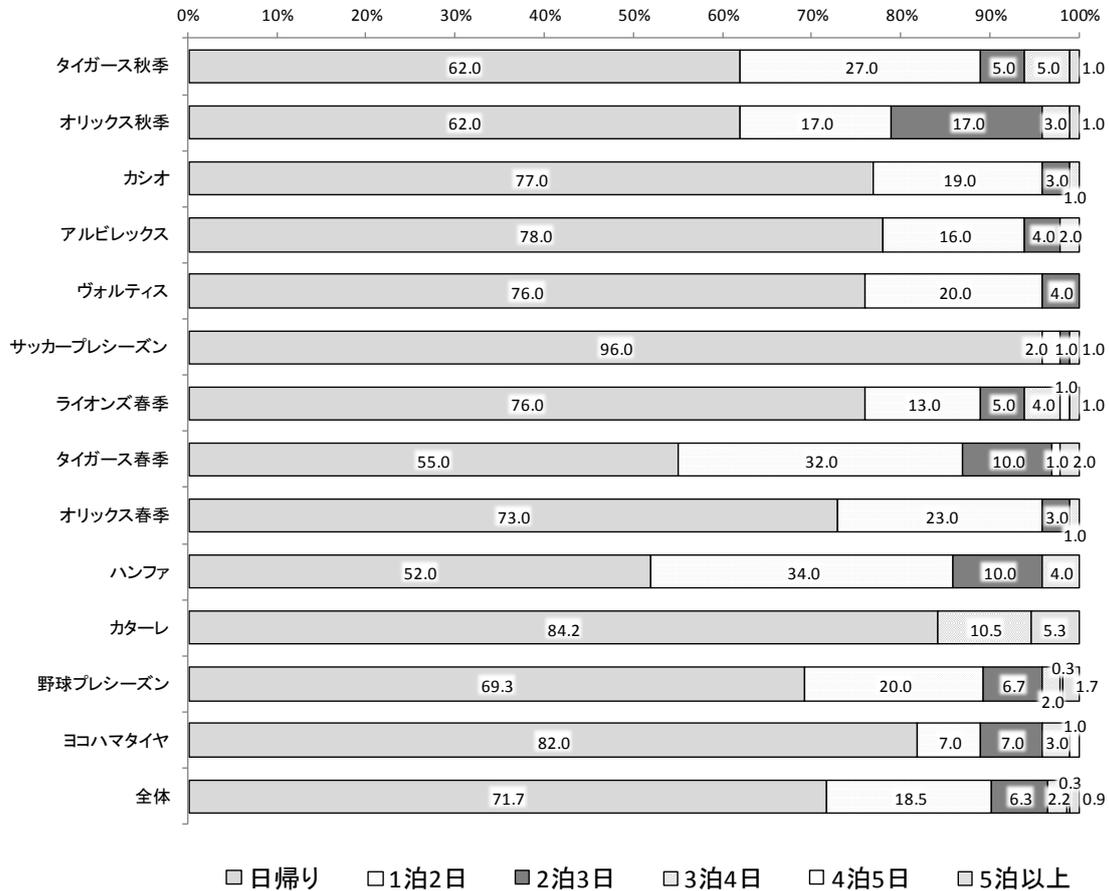
### 3. 日帰り客と宿泊客

#### 3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1) 日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
タイガース秋季	62	27	5	5	0	1	100
	62.0	27.0	5.0	5.0	0.0	1.0	100.0
オリックス秋季	62	17	17	3	0	1	100
	62.0	17.0	17.0	3.0	0.0	1.0	100.0
カシオ	77	19	3	1	0	0	100
	77.0	19.0	3.0	1.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	39	8	2	1	0	0	50
	78.0	16.0	4.0	2.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	38	10	2	0	0	0	50
	76.0	20.0	4.0	0.0	0.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	96	2	1	0	0	1	100
	96.0	2.0	1.0	0.0	0.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	76	13	5	4	1	1	100
	76.0	13.0	5.0	4.0	1.0	1.0	100.0
タイガース春季	55	32	10	0	1	2	100
	55.0	32.0	10.0	0.0	1.0	2.0	100.0
オリックス春季	73	23	3	1	0	0	100
	73.0	23.0	3.0	1.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	26	17	5	2	0	0	50
	52.0	34.0	10.0	4.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	16	0	0	2	0	1	19
	84.2	0.0	0.0	10.5	0.0	5.3	100.0
野球プレシーズン	208	60	20	6	1	5	300
	69.3	20.0	6.7	2.0	0.3	1.7	100.0
ヨコハマタイヤ	82	7	7	3	1	0	100
	82.0	7.0	7.0	3.0	1.0	0.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 3-2) 日帰り客と宿泊客の割合(%)



全体の日帰り客と宿泊客をみると、日帰り客の割合が71.7%、宿泊客が28.3%となっている。

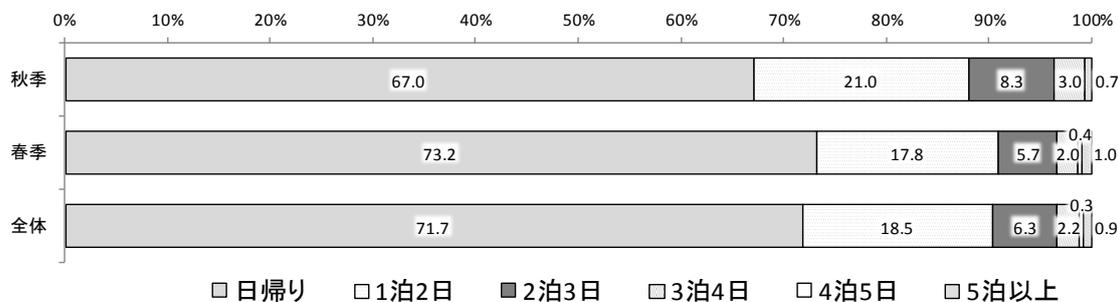
調査区分別にみると、宿泊客の割合は、ハンファ・イーグルス春季キャンプが48.0%で最も多くなっており、Jリーグサッカープレシーズンマッチが4.0%で最も少なくなっている。なお、2泊3日以上は、オリックスバファローズ秋季キャンプ、カターレ富山春季キャンプ、ハンファ・イーグルス春季キャンプの順で多くなっている。

### 3-2 季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (上段: 件 下段: %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
秋季	201	63	25	9	0	2	300
	67.0	21.0	8.3	3.0	0.0	0.7	100.0
春季	709	172	55	19	4	10	969
	73.2	17.8	5.7	2.0	0.4	1.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 3-4) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、秋季は日帰り客が 67.0%、宿泊客が 33.0%、春季は日帰り客が 73.2%、宿泊客が 26.8%で秋季の宿泊客の割合が多くなっている。

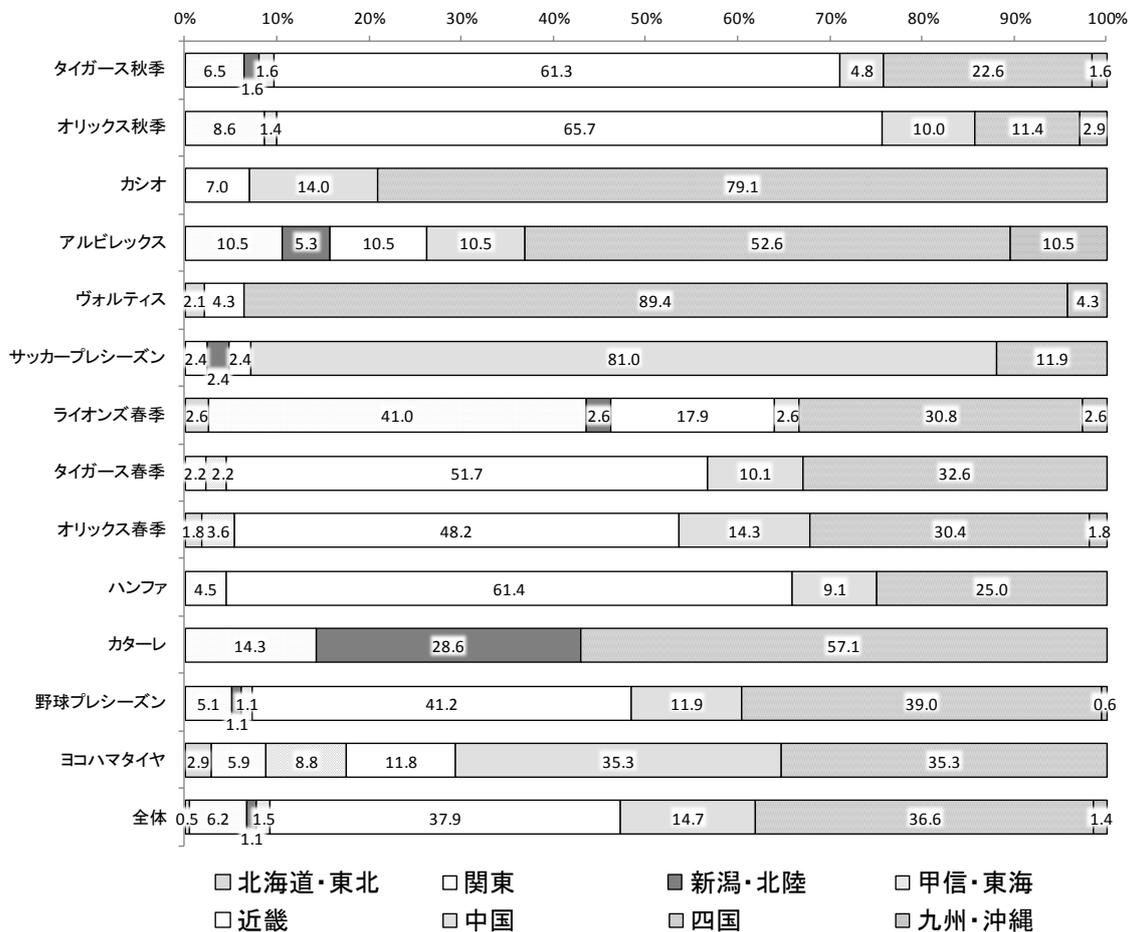
## 4. 出発地

### 4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1) 出発地ブロック割合 (上段 : 件 下段 : %) ※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
タイガース秋季	0	4	1	1	38	3	14	1	0	62
	0.0	6.5	1.6	1.6	61.3	4.8	22.6	1.6	0.0	100.0
オリックス秋季	0	6	0	1	46	7	8	2	0	70
	0.0	8.6	0.0	1.4	65.7	10.0	11.4	2.9	0.0	100.0
カシオ	0	0	0	0	3	6	34	0	0	43
	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	14.0	79.1	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	0	2	1	0	2	2	10	2	0	19
	0.0	10.5	5.3	0.0	10.5	10.5	52.6	10.5	0.0	100.0
ヴォルティス	1	0	0	0	2	0	42	2	0	47
	2.1	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	89.4	4.3	0.0	100.0
サッカープレシーズン	0	1	1	0	1	34	5	0	0	42
	0.0	2.4	2.4	0.0	2.4	81.0	11.9	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	1	16	1	0	7	1	12	1	0	39
	2.6	41.0	2.6	0.0	17.9	2.6	30.8	2.6	0.0	100.0
タイガース春季	0	2	0	2	46	9	29	0	1	89
	0.0	2.2	0.0	2.2	51.7	10.1	32.6	0.0	1.1	100.0
オリックス春季	1	0	0	2	27	8	17	1	0	56
	1.8	0.0	0.0	3.6	48.2	14.3	30.4	1.8	0.0	100.0
ハンファ	0	2	0	0	27	4	11	0	0	44
	0.0	4.5	0.0	0.0	61.4	9.1	25.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	0	1	2	0	0	0	4	0	0	7
	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	0	9	2	2	73	21	69	1	0	177
	0.0	5.1	1.1	1.1	41.2	11.9	39.0	0.6	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	1	2	0	3	4	12	12	0	0	34
	2.9	5.9	0.0	8.8	11.8	35.3	35.3	0.0	0.0	100.0
全体	4	45	8	11	276	107	267	10	1	729
	0.5	6.2	1.1	1.5	37.9	14.7	36.6	1.4	0.1	100.0

(図 4-2) 出発地ブロック割合 ※県内容・海外客を除く



県内容を除いた全体の発地ブロック割合は、近畿が 37.9%で最も多く、次いで四国が 36.6%、中国が 14.7%となっている。

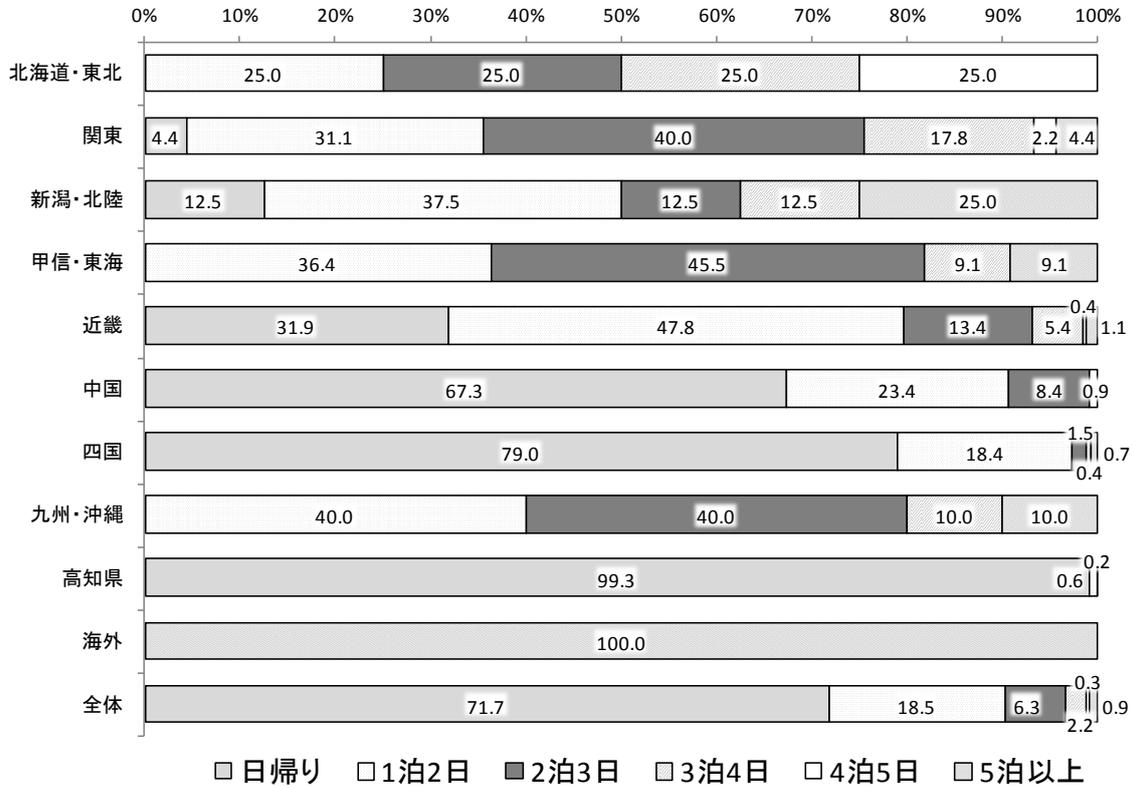
出発地別の主な傾向をみると、近畿の割合は、オリックスバファローズ秋季キャンプが 65.7%で最も多く、次いでハンファ・イーグルス春季キャンプが 61.4%、阪神タイガース秋季キャンプが 61.3%となっている。四国は徳島ヴォルティス春季キャンプが 89.4%で最も高く、次いでカシオワールドオープン、カタール富山春季キャンプなどが高くなっている。中国はJリーグサッカープレシーズンマッチが 81.0%で最も多く、次いでヨコハマタイヤPRGRレディス、オリックスバファローズ春季キャンプなどが高くなっている。

## 4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3) 出発地ブロック別県内旅行日数割合（上段：件 下段：％）

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	1	1	1	1	0	4
	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	100.0
関東	2	14	18	8	1	2	45
	4.4	31.1	40.0	17.8	2.2	4.4	100.0
新潟・北陸	1	3	1	1	0	2	8
	12.5	37.5	12.5	12.5	0.0	25.0	100.0
甲信・東海	0	4	5	1	0	1	11
	0.0	36.4	45.5	9.1	0.0	9.1	100.0
近畿	88	132	37	15	1	3	276
	31.9	47.8	13.4	5.4	0.4	1.1	100.0
中国	72	25	9	0	1	0	107
	67.3	23.4	8.4	0.0	0.9	0.0	100.0
四国	211	49	4	1	0	2	267
	79.0	18.4	1.5	0.4	0.0	0.7	100.0
九州・沖縄	0	4	4	1	0	1	10
	0.0	40.0	40.0	10.0	0.0	10.0	100.0
高知県	536	3	1	0	0	0	540
	99.3	0.6	0.2	0.0	0.0	0.0	100.0
海外	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
全体	910	235	80	28	4	12	1,269
	71.7	18.5	6.3	2.2	0.3	0.9	100.0

(図 4-4) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (%)



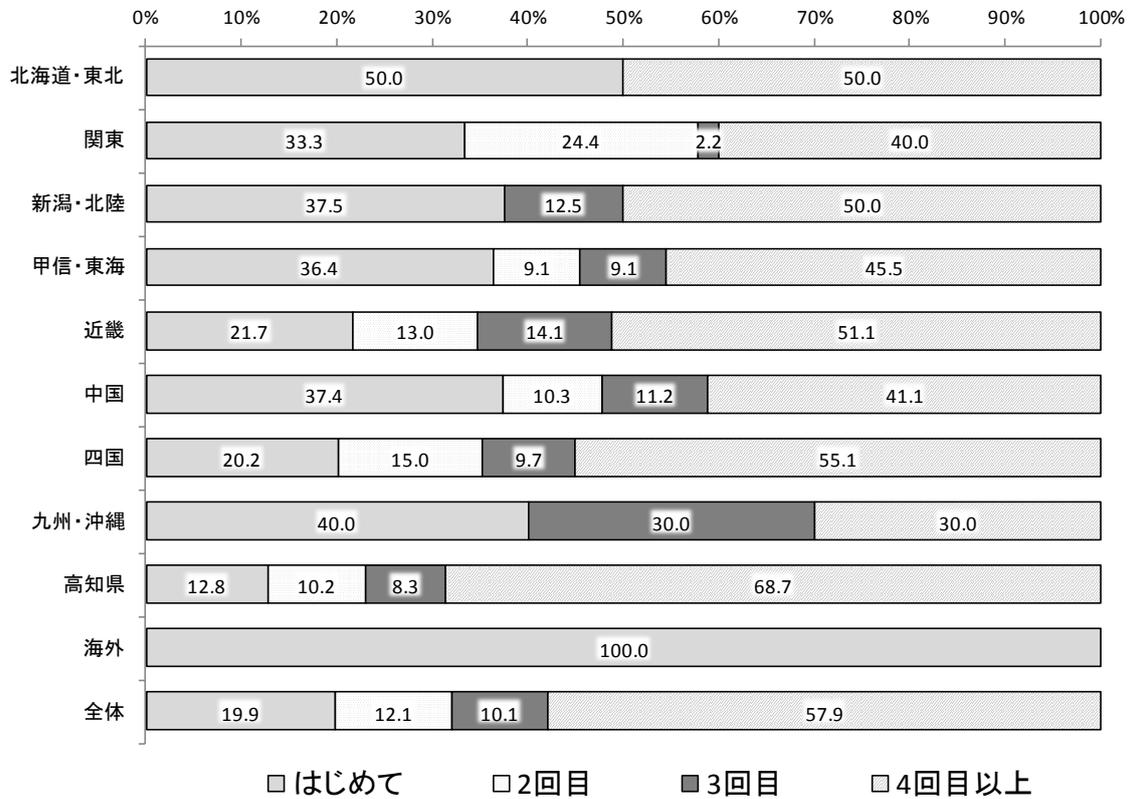
出発地別に県内旅行日数をみると、近畿は「1泊2日」の割合が47.8%で最も多く、次いで「日帰り」が31.9%、「2泊3日」が13.4%となっている。四国は「日帰り」が79.0%と大半を占めており、次いで「1泊2日」が18.4%、「2泊3日」が1.5%となっている。中国は「日帰り」が67.3%で最も多く、次いで「1泊2日」が23.4%、「2泊3日」が8.4%となっている。

### 4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5) 出発地ブロック別観戦回数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	2	0	0	2	4
	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0
関東	15	11	1	18	45
	33.3	24.4	2.2	40.0	100.0
新潟・北陸	3	0	1	4	8
	37.5	0.0	12.5	50.0	100.0
甲信・東海	4	1	1	5	11
	36.4	9.1	9.1	45.5	100.0
近畿	60	36	39	141	276
	21.7	13.0	14.1	51.1	100.0
中国	40	11	12	44	107
	37.4	10.3	11.2	41.1	100.0
四国	54	40	26	147	267
	20.2	15.0	9.7	55.1	100.0
九州・沖縄	4	0	3	3	10
	40.0	0.0	30.0	30.0	100.0
高知県	69	55	45	371	540
	12.8	10.2	8.3	68.7	100.0
海外	1	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	252	154	128	735	1,269
	19.9	12.1	10.1	57.9	100.0

(図 4-6) 出発地ブロック別観戦回数割合(%)



全体の観戦回数を見ると、「4回目以上」の割合が57.9%で半数を超えており、次いで「はじめて」が19.9%、「2回目」が12.1%、「3回目」が10.1%となっている。

主な出発地別に観戦回数を見ると、近畿は「4回目以上」の割合が51.1%で最も多く、次いで「はじめて」が21.7%、「3回目」が14.1%となっている。四国は「4回目以上」が55.1%で最も多く、次いで「はじめて」が20.2%、「2回目」が15.0%となっている。中国は「4回目以上」が41.1%で最も多く、次いで「はじめて」が37.4%、「3回目」が11.2%となっている。

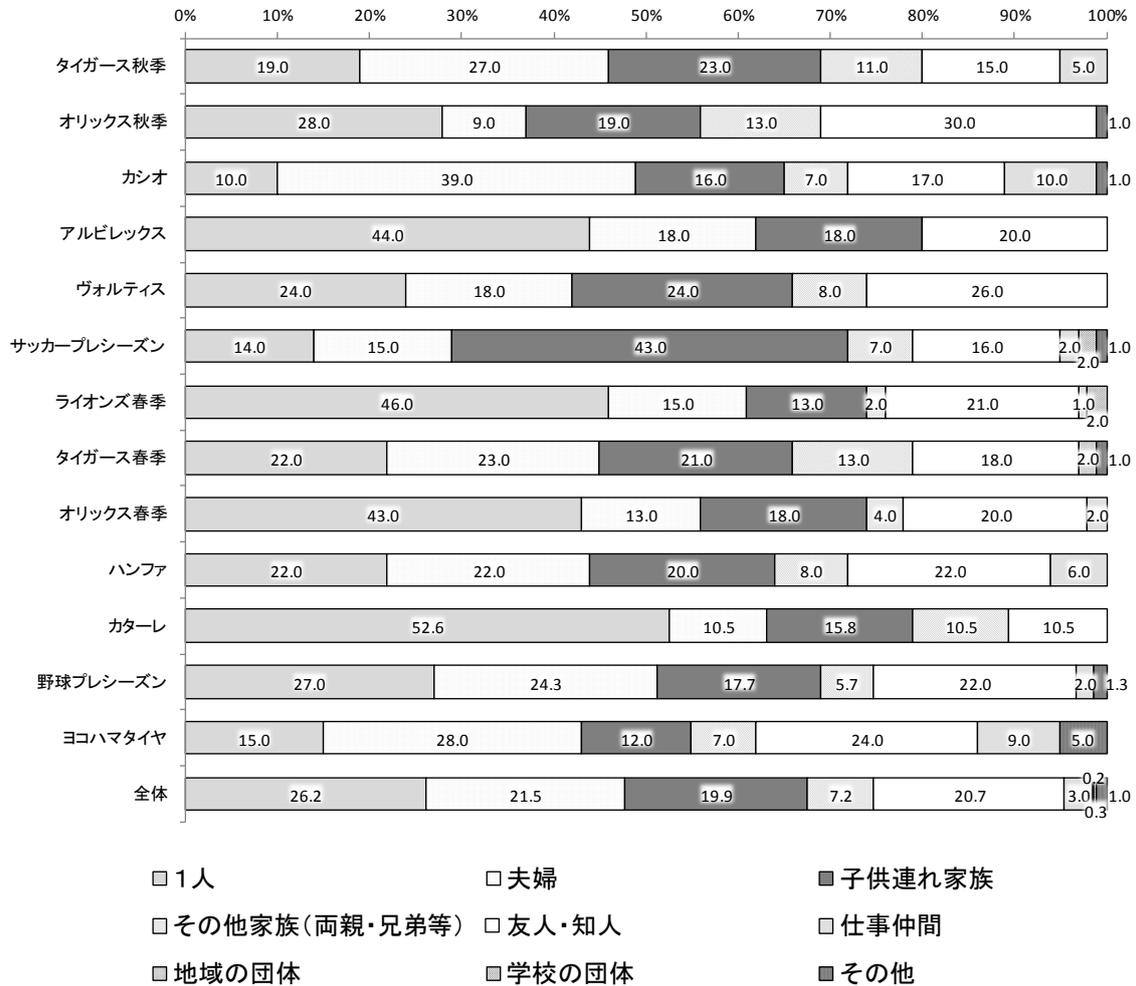
## 5. 旅行形態

### 5-1 旅行形態割合

(表 5-1) 旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
タイガース秋季	19	27	23	11	15	5	0	0	0	100
	19.0	27.0	23.0	11.0	15.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	28	9	19	13	30	0	0	0	1	100
	28.0	9.0	19.0	13.0	30.0	0.0	0.0	0.0	1.0	100.0
カンオ	10	39	16	7	17	10	0	0	1	100
	10.0	39.0	16.0	7.0	17.0	10.0	0.0	0.0	1.0	100.0
アルビレックス	22	9	9	0	10	0	0	0	0	50
	44.0	18.0	18.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	12	9	12	4	13	0	0	0	0	50
	24.0	18.0	24.0	8.0	26.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	14	15	43	7	16	2	0	2	1	100
	14.0	15.0	43.0	7.0	16.0	2.0	0.0	2.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	46	15	13	2	21	1	0	2	0	100
	46.0	15.0	13.0	2.0	21.0	1.0	0.0	2.0	0.0	100.0
タイガース春季	22	23	21	13	18	0	2	0	1	100
	22.0	23.0	21.0	13.0	18.0	0.0	2.0	0.0	1.0	100.0
オリックス春季	43	13	18	4	20	2	0	0	0	100
	43.0	13.0	18.0	4.0	20.0	2.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	11	11	10	4	11	3	0	0	0	50
	22.0	22.0	20.0	8.0	22.0	6.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	10	2	3	2	2	0	0	0	0	19
	52.6	10.5	15.8	10.5	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	81	73	53	17	66	6	0	0	4	300
	27.0	24.3	17.7	5.7	22.0	2.0	0.0	0.0	1.3	100.0
ヨコハマタイヤ	15	28	12	7	24	9	0	0	5	100
	15.0	28.0	12.0	7.0	24.0	9.0	0.0	0.0	5.0	100.0
全体	333	273	252	91	263	38	2	4	13	1,269
	26.2	21.5	19.9	7.2	20.7	3.0	0.2	0.3	1.0	100.0

(図 5-2) 旅行形態割合 (%)



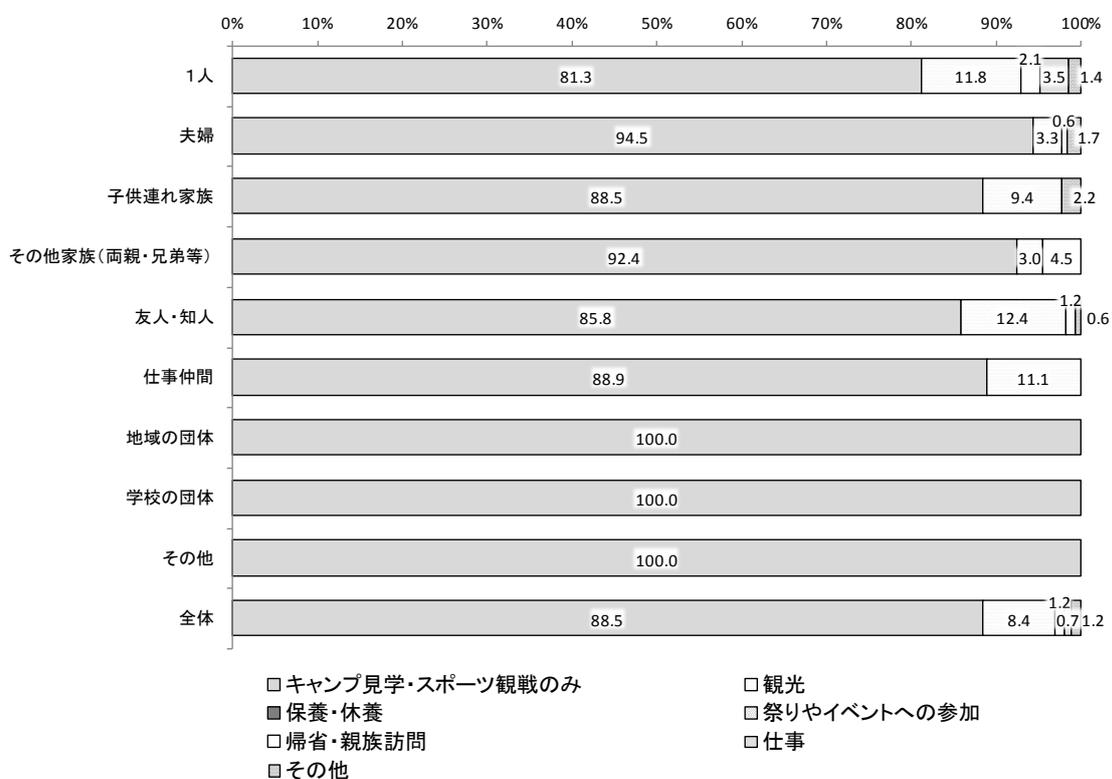
旅行形態の項目ごとに最も割合が多くなった調査区分をみると、「1人」はカターレ富山春季キャンプ、「夫婦」はカシオワールドオープン、「友人・知人」はオリックスバファローズ秋季キャンプ、「子供連れ家族」はJリーグサッカープレシーズンマッチ、「その他家族」とはオリックスバファローズ秋季キャンプと阪神タイガース春季キャンプとなっている。

## 5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3) 旅行形態別来県目的割合（上段：件 下段：％） ※県内容を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	117	17	0	0	3	5	2	144
	81.3	11.8	0.0	0.0	2.1	3.5	1.4	100.0
夫婦	171	6	0	0	1	0	3	181
	94.5	3.3	0.0	0.0	0.6	0.0	1.7	100.0
子供連れ家族	123	13	0	0	0	0	3	139
	88.5	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	100.0
その他家族	61	2	0	0	3	0	0	66
	92.4	3.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	100.0
友人・知人	145	21	0	0	2	0	1	169
	85.8	12.4	0.0	0.0	1.2	0.0	0.6	100.0
仕事仲間	16	2	0	0	0	0	0	18
	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
地域の団体	2	0	0	0	0	0	0	2
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校の団体	2	0	0	0	0	0	0	2
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	8	0	0	0	0	0	0	8
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	645	61	0	0	9	5	9	729
	88.5	8.4	0.0	0.0	1.2	0.7	1.2	100.0

(図 5-4) 旅行形態別来県目的割合 (%) ※県内容を除く



全体の来県目的割合は、「スポーツ観戦のみ」が 88.5%で大半を占め、次いで「観光」が 8.4%、他の項目は少数となっている。

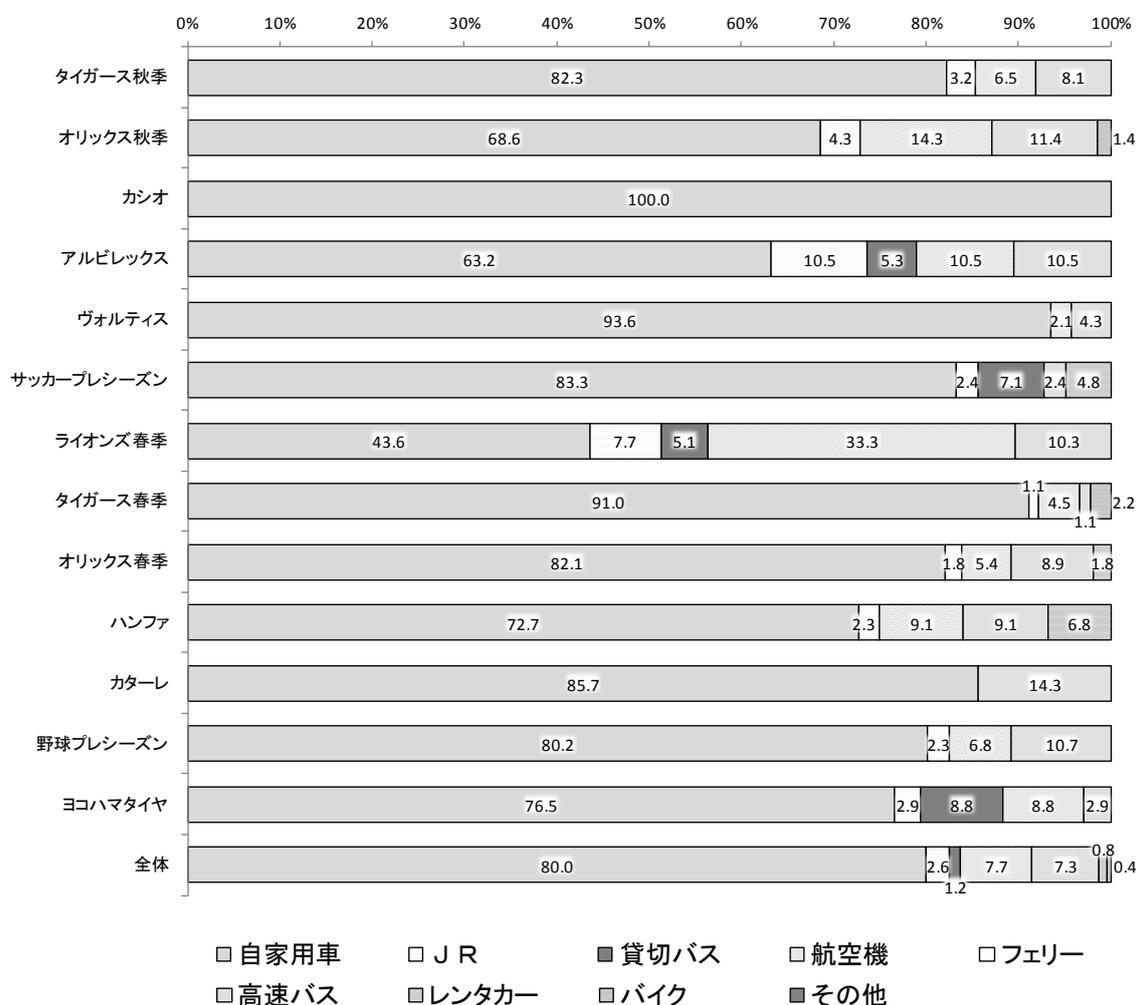
## 6. 入込利用交通機関

### 6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1) 入込利用交通機関割合 (上段 : 件 下段 : %) ※県内容を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
タイガース秋季	51	2	0	4	0	5	0	0	0	62
	82.3	3.2	0.0	6.5	0.0	8.1	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	48	3	0	10	0	8	0	1	0	70
	68.6	4.3	0.0	14.3	0.0	11.4	0.0	1.4	0.0	100.0
カンオ	43	0	0	0	0	0	0	0	0	43
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	12	2	1	2	0	2	0	0	0	19
	63.2	10.5	5.3	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	44	0	0	1	0	2	0	0	0	47
	93.6	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	100.0
サッカープレシーズン	35	1	3	0	0	1	2	0	0	42
	83.3	2.4	7.1	0.0	0.0	2.4	4.8	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	17	3	2	13	0	4	0	0	0	39
	43.6	7.7	5.1	33.3	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	81	1	0	4	0	1	0	2	0	89
	91.0	1.1	0.0	4.5	0.0	1.1	0.0	2.2	0.0	100.0
オリックス春季	46	1	0	3	0	5	1	0	0	56
	82.1	1.8	0.0	5.4	0.0	8.9	1.8	0.0	0.0	100.0
ハンファ	32	1	0	4	0	4	3	0	0	44
	72.7	2.3	0.0	9.1	0.0	9.1	6.8	0.0	0.0	100.0
カターレ	6	0	0	0	0	1	0	0	0	7
	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	142	4	0	12	0	19	0	0	0	177
	80.2	2.3	0.0	6.8	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	26	1	3	3	0	1	0	0	0	34
	76.5	2.9	8.8	8.8	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	583	19	9	56	0	53	6	3	0	729
	80.0	2.6	1.2	7.7	0.0	7.3	0.8	0.4	0.0	100.0

(図 6-2) 入込利用交通機関割合 ※県内客を除く



全体の入込利用交通機関をみると、「自家用車」の割合が 80.0%で大半を占めており、次いで「航空機」が 7.7%、「高速バス」が 7.3%、「J R」が 2.6%と続いている。

## 7. 県内消費額

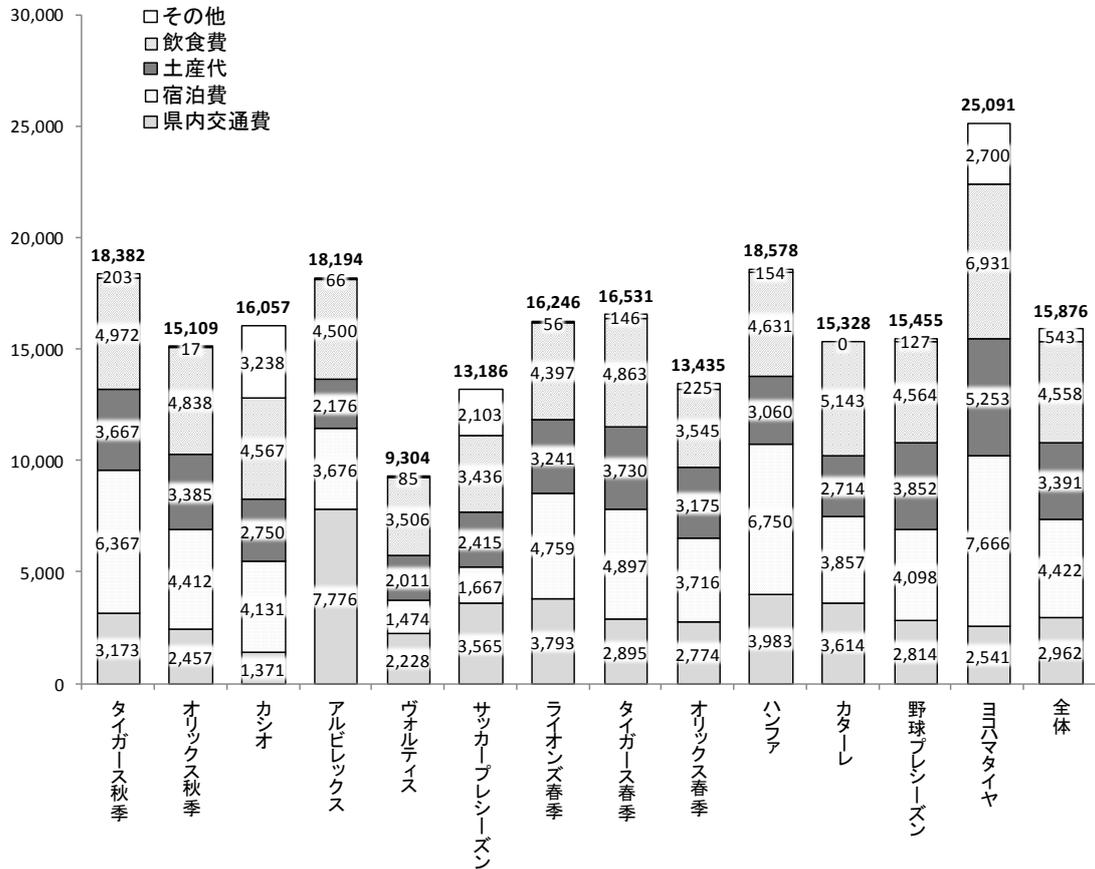
### 7-1 県内消費額

(表 7-1) 県内平均消費額・同割合（上段：円 下段：％）

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
タイガース秋季	3,173	6,367	3,667	4,972	203	18,382
	17.3	34.6	19.9	27.0	1.1	100.0
オリックス秋季	2,457	4,412	3,385	4,838	17	15,109
	16.3	29.2	22.4	32.0	0.1	100.0
カンオ	1,371	4,131	2,750	4,567	3,238	16,057
	8.5	25.7	17.1	28.4	20.2	100.0
アルビレックス	7,776	3,676	2,176	4,500	66	18,194
	42.7	20.2	12.0	24.7	0.4	100.0
ヴォルティス	2,228	1,474	2,011	3,506	85	9,304
	23.9	15.8	21.6	37.7	0.9	100.0
サッカープレシーズン	3,565	1,667	2,415	3,436	2,103	13,186
	27.0	12.6	18.3	26.1	15.9	100.0
ライオンズ春季	3,793	4,759	3,241	4,397	56	16,246
	23.3	29.3	19.9	27.1	0.3	100.0
タイガース春季	2,895	4,897	3,730	4,863	146	16,531
	17.5	29.6	22.6	29.4	0.9	100.0
オリックス春季	2,774	3,716	3,175	3,545	225	13,435
	20.6	27.7	23.6	26.4	1.7	100.0
ハンファ	3,983	6,750	3,060	4,631	154	18,578
	21.4	36.3	16.5	24.9	0.8	100.0
カターレ	3,614	3,857	2,714	5,143	0	15,328
	23.6	25.2	17.7	33.6	0.0	100.0
野球プレシーズン	2,814	4,098	3,852	4,564	127	15,455
	18.2	26.5	24.9	29.5	0.8	100.0
ヨコハマタイヤ	2,541	7,666	5,253	6,931	2,700	25,091
	10.1	30.6	20.9	27.6	10.8	100.0
全体	2,962	4,422	3,391	4,558	543	15,876
	18.7	27.9	21.4	28.7	3.4	100.0

(図 7-2) 県内平均消費額 (円) ※県内容、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は 15,876 円となり、費目別では県内交通費 2,962 円 (18.7%)、宿泊費 4,422 円 (27.9%)、土産代 3,391 円 (21.4%)、飲食費 4,558 円 (28.7%)、その他 543 円 (3.4%) となっている。

調査項目別にみた県内平均消費額は、ヨコハマタイヤPRGRレディスが 25,091 円で最も高く、次いでハンファ・イーグルス春季キャンプが 18,578 円、阪神タイガース秋季キャンプ 18,382 円となっている。一方で、徳島ヴォルティス春季キャンプが 9,304 円で最も低くなっている。

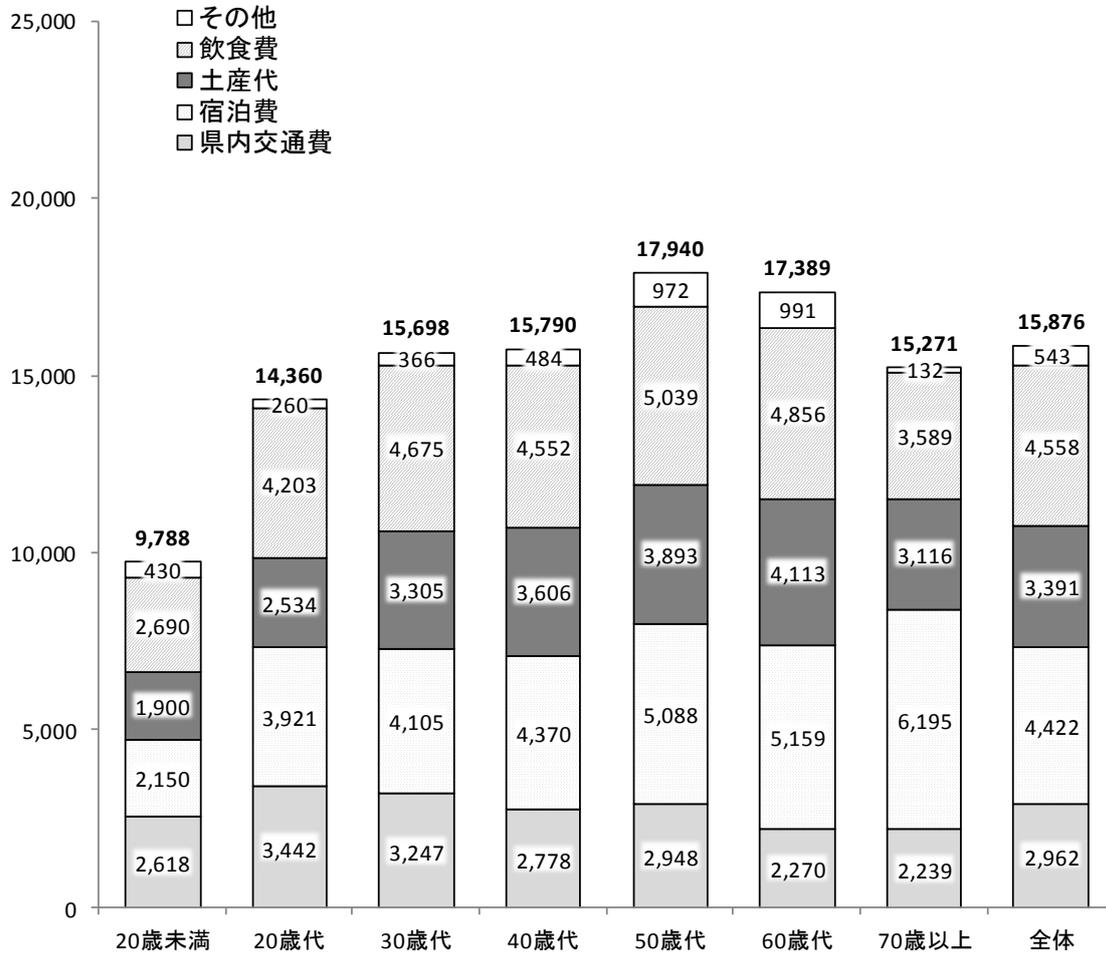
## 7-2 年代別県内消費額

(表 7-3) 年代別県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内容、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,618	2,150	1,900	2,690	430	9,788
	26.7	22.0	19.4	27.5	4.4	100.0
20歳代	3,442	3,921	2,534	4,203	260	14,360
	24.0	27.3	17.6	29.3	1.8	100.0
30歳代	3,247	4,105	3,305	4,675	366	15,698
	20.7	26.1	21.1	29.8	2.3	100.0
40歳代	2,778	4,370	3,606	4,552	484	15,790
	17.6	27.7	22.8	28.8	3.1	100.0
50歳代	2,948	5,088	3,893	5,039	972	17,940
	16.4	28.4	21.7	28.1	5.4	100.0
60歳代	2,270	5,159	4,113	4,856	991	17,389
	13.1	29.7	23.7	27.9	5.7	100.0
70歳以上	2,239	6,195	3,116	3,589	132	15,271
	14.7	40.6	20.4	23.5	0.9	100.0
全体	2,962	4,422	3,391	4,558	543	15,876
	18.7	27.9	21.4	28.7	3.4	100.0

(図 7-4) 年代別県内平均消費額・同割合（円） ※県内容、及び県外パック利用客を除く



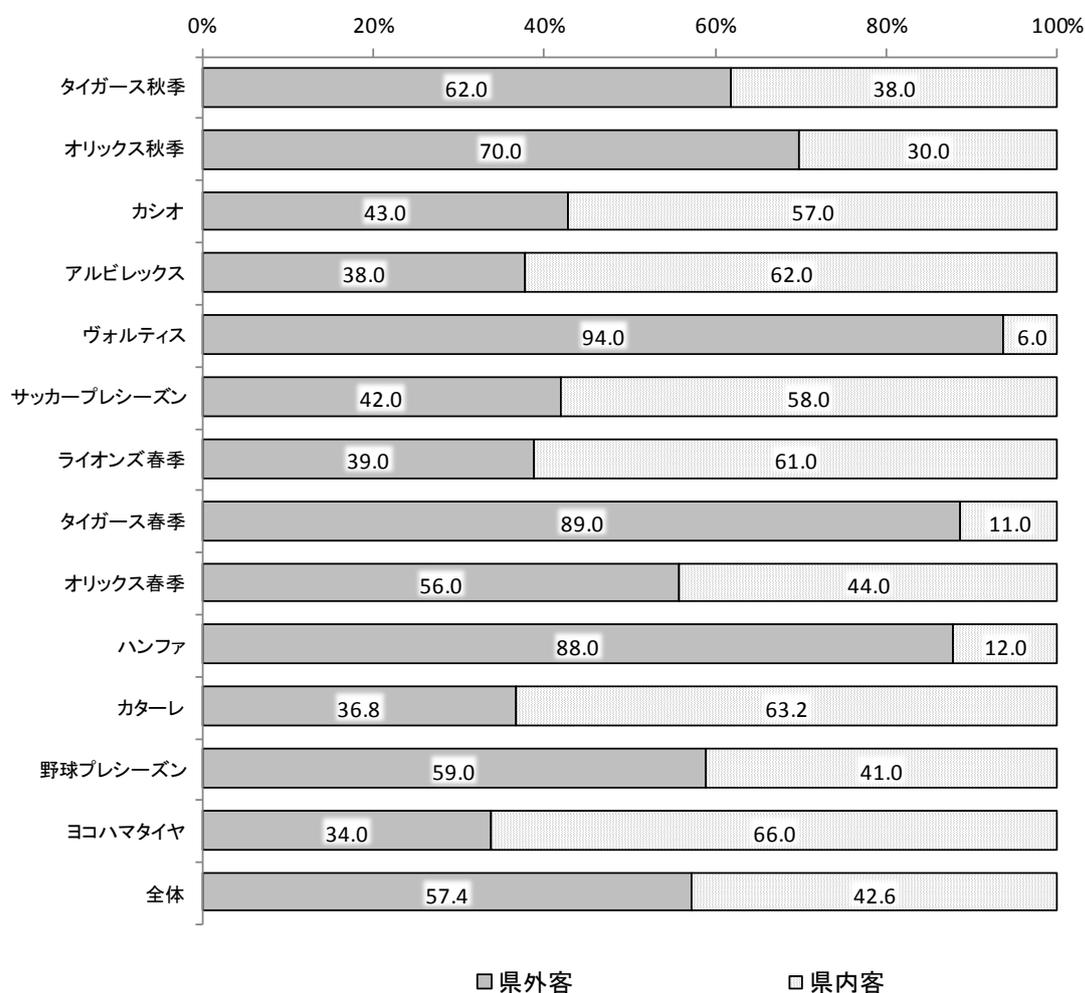
年代別にみた県内平均消費額は、50歳代が17,940円で最も高く、次いで60歳代が17,389円、40歳代が15,790円となっている。一方で、20歳未満が9,788円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は20歳代が3,442円、宿泊費は70歳以上が6,195円、土産代は60歳代が4,113円、飲食費は50歳代が5,039円、その他は60歳代が991円となっている。

## 8. 県内容・県外客

### 8-1 県内容・県外客割合

(図 8-1) 県内容・県外客割合 (%)



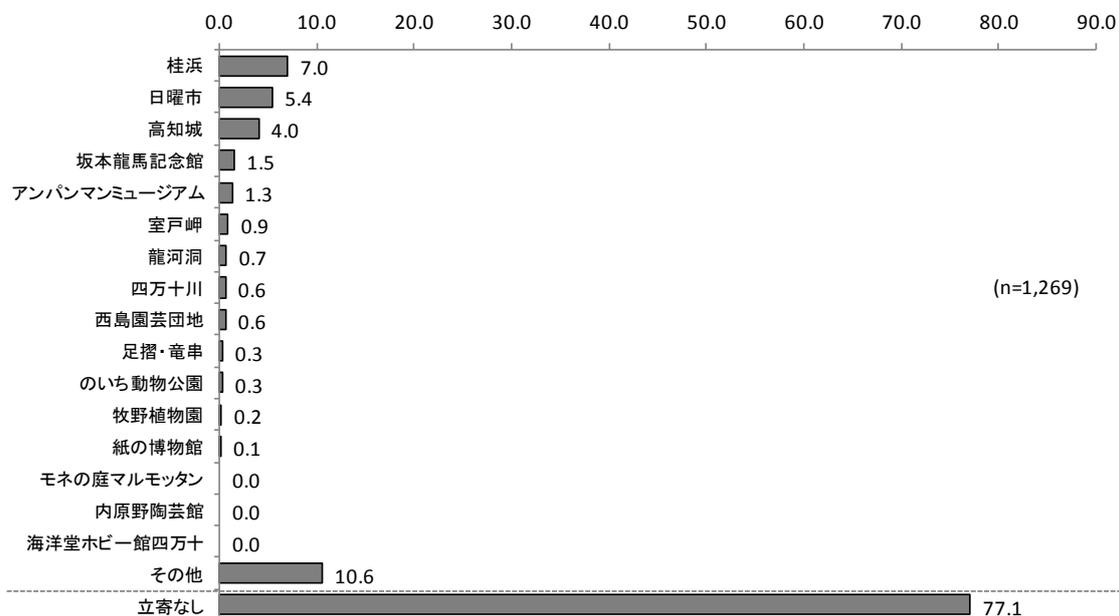
全体の県内容・県外客をみると、県外客の割合が57.4%、県内容が42.6%と、やや県外客が多くなっている。

県外客が多くなった調査項目をみると、徳島ヴォルティス春季キャンプが94.0%で最も高く、次いで阪神タイガース春季キャンプが89.0%、ハンファ・イーグルス春季キャンプが88.0%と続いている。一方で、ヨコハマタイヤPRGRレディスが34.0%で最も低くなっている。

## 9. 立寄観光スポット

### 9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1)立寄観光スポット割合(%)



注) 複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの「立寄なし」の割合が 77.1%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、桂浜が 7.0%で最も高く、次いで日曜市が 5.4%、高知城が 4.0%、坂本龍馬記念館が 1.5%と続いている。

その他の観光スポットとして挙げられた主な回答としては、“ひろめ市場”の 85 件、“道の駅”の 8 件、“温泉”と“高知市内”の 4 件などがあった。